

NEWS RELEASE

持続可能な未来に向けた環境改善活動を推進し、年度計画をすべて達成
三菱電機グループ「環境報告 2020」公開のお知らせ

三菱電機株式会社は、三菱電機グループの2019年度の環境経営の取り組み成果を「環境報告2020」として、三菱電機オフィシャルウェブサイトで本日公開します。

2018～2020年度の活動目標を定めた「第9次環境計画」では、「低炭素社会の実現」「循環型社会の形成」「自然共生社会の実現」を重点推進項目として掲げ、中間年度である2019年度は、生産時CO₂の排出や資源投入量の削減などすべての活動項目において、年度計画を達成しました。

三菱電機グループは、SDGs^{*1}の達成に貢献するとともに、「製品やサービスによる環境貢献」と「生産活動における環境負荷低減」を通じ、「持続可能な社会」と「安心・安全・快適性」の両立を目指します。

※1：Sustainable Development Goals 国連総会で採択された2030年までの「持続可能な開発目標」

「環境報告2020」（2019年度の環境経営の取り組み）掲載 URL

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/corporate/environment/report/index.html>

2019年度の主な取り組みと成果

1. 低炭素社会の実現：製品生産時と使用時との両方で温室効果ガスの排出を低減

(1) 生産時のCO₂総排出量（CO₂以外の温室効果ガスはCO₂重量換算）は、高効率機器の計画的導入と運用改善などの削減施策により、2019年度目標の144万トンを下回る124万トンに抑制^{*2}

・エネルギー起源CO₂の排出量は、高効率・省エネ設備の導入、生産設備の稼働効率化を推進した結果、目標の119万トンを下回る109万トンに抑制

・CO₂以外の温室効果ガスの排出量は、地球温暖化係数の低い冷媒使用の機器への転換とガスの徹底的回収により、目標の25万トンを下回る15万トン（CO₂換算値^{*3}）に抑制

(2) 製品使用時のCO₂削減率は、パワーデバイスや空調機を中心としたエネルギー効率の改善などにより、98製品群において2019年度目標である2000年度比35%を上回る37%まで向上し、製品使用時のCO₂削減貢献量は、127製品群で目標の7,000万トンを上回る7,600万トンの削減を実現

※2：CO₂排出係数は電気事業連合会2013年公表値（0.487t-CO₂/MWh）を使用

※3：CO₂以外の温室効果ガスの温暖化係数はIPCC第二次評価報告書1995年公表値を使用

2. 循環型社会の形成：製品の小型・軽量化により資源投入量や水の使用量を削減

(1) 資源の有効利用については最終処分率を指標とし、国内では目標0.1%未満に対し、0.01%を達成。海外では目標0.5%未満に対し、0.4%を達成

(2) 電力・交通等の社会インフラを見守る広域監視制御装置をはじめ、パワーデバイス・ガス絶縁開閉装置・ビルセキュリティシステムなど広範囲の製品において、製品の小型・軽量化を進め、資源投入量の削減を図ることで、2000年度比での資源投入量の平均削減率は目標の40%を上回る42%を実現

(3) 水の使用量削減については、生産工程内での水リサイクルなどをグローバルで進め、基準年度の2010年度比で売上高原単位を9%（年率1%）改善する目標に対し21%改善を達成

3. 自然共生社会の実現：国内拠点および周辺地域における生物多様性保全の推進

(1) 親子向け自然観察「みつびしでんき野外教室」と「里山保全プロジェクト」を開催し、2007年度からの累計参加人数が目標の47,000人を上回る47,808人に到達

(2) 希少種・固有種の保全をはじめとする生物多様性保全活動の一環として、国内すべての製作所（24拠点）で敷地内の生物調査、地域固有種の保護活動を実施

今後の展開

三菱電機グループの環境活動は、「SDGs（持続可能な開発目標）」において、2030年までに達成すべき17の目標のうち、「7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」や「13. 気候変動に具体的な対策を」などの目標の達成に貢献します。

2020年度は、2007年に環境経営の長期ビジョンとして策定した「環境ビジョン2021」の最終年度として、環境負荷の低減目標の確実な達成を目指すと同時に、バリューチェーン全体での気候変動対策、資源循環の実現、自然共生への配慮といった課題解決に向けて、引き続き取り組んでまいります。また、イノベーションを推進し、革新的な技術・ソリューションの創出により、環境経営の新たな長期ビジョンである「環境ビジョン2050」の実現を図ります。

三菱電機グループの「環境への取組」掲載 URL

<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/corporate/environment/>

主な活動項目における目標と実績について

| 分類 | 主な活動項目 | | 評価指標 | 2019年度 目標 | 2019年度 実績 | 結果 |
|-----------|----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------|--------------|--------------|----|
| 低炭素社会の実現 | 生産時のCO ₂ 排出削減 | | CO ₂ 換算排出量 | 144万トン未満 | 124万トン | ○ |
| | 製品使用時CO ₂ の排出削減 | 省エネ性能向上による製品使用時CO ₂ 削減 | 平均削減率(2000年度比) | 35%以上 | 37% | ○ |
| | | 製品使用時CO ₂ 削減の貢献量拡大 | 削減貢献量 | 7,000万トン以上 | 7,600万トン | ○ |
| 循環型社会の形成 | 資源有効活用(最終処分率) | | 三菱電機グループ(国内) | 0.1%未満 | 0.01% | ○ |
| | | | 三菱電機グループ(海外) | 0.5%未満 | 0.4% | ○ |
| | 資源投入量の削減 | | 平均削減率(2000年度比) | 40%以上 | 42% | ○ |
| | 水の有効利用 | | 売上高原単位1%以上/年削減(2010年度比) | 9%以上 | 21% | ○ |
| 自然共生社会の実現 | 「みつびしでんき野外教室」「里山保全プロジェクト」による地域貢献 | | 2007年度からの累計参加人数 | 47,000人 | 47,808人 | ○ |
| | 事業所の生物多様性保全 | | 実施事業所数 | 全24事業所 | 全24事業所 | ○ |

○：目標達成 ×：目標未達成